

環境債（グリーンボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和3年1月26日（火）に「カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人第1回無担保投資法人債（特定投資法人債間限定同順位特約付、グリーンボンド）（以下「本投資法人債」）」に合計1億円投資したことをお知らせいたします。

「グリーンボンド」とは、環境分野への取り組みに特化した資金を調達するために発行される債券です。

本投資法人債の資金使途は、本投資法人が既に取得している太陽光発電設備等のリファイナンスに充当されます。

「太陽光発電設備等」とは太陽光発電設備に加え、太陽光発電設備を設置、保守、運用するために必要な不動産、不動産の賃貸借（転借権を含みます。）又は地上権を総称していい、「太陽光発電設備」とは、再生可能エネルギー発電設備のうち、特に太陽光をエネルギー源として発電を行うものをいいます。「再生可能エネルギー発電設備」とは電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法第2条3項に定める再生可能エネルギー源を電気に変換する設備及びその附属設備をいいます。

今回の調達資金の充当対象はすべて太陽光発電所であり、環境改善効果が期待され、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するものです。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取り組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

当社グリーンボンドへの投資で、脱炭素社会の実現につながることを期待し、投資いたしました。今後もこうした取り組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄	カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人第1回無担保投資法人債（特定投資法人債間限定同順位特約付、グリーンボンド）
発行額	38億円
発行日	令和3年1月26日

* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865